



2026 Digital x Future

宮崎県デジタル人材育成コンソーシアム

Advanced Course
企業寄添い型リスキルプログラム

宮崎大学「みやざきデジタルノーマル・DX推進を実現する寄添い型リスキル教育エコシステム構築」事業

経営者のためのDX講座

～変革を力に変える、経営者のためのAI・DX実践プログラム～

講座概要

なぜ今、経営層に「決めて進めるDX」が必要なのか？

- ・ 深刻化する人手不足と市場変化の中で、「DXの先送り」は事業存続を脅かす重大な経営リスクです。従来の業務効率化を中心とした「守りのIT活用」にとどまらず、新たな価値創出や風土変革を目指す「攻めのDX推進」へのシフトが不可欠となっています。
- ・ 本講座は、経営幹部として押さえるべきAI・DXの判断軸と意思決定の勘所をわかりやすく解説。講師の伴走のもと、生成AIを活用した業務ツールの内製化試作を実証体験し、正解を待たずに自社で変革を起こす「確かな最初の一步」を導きます。

■カリキュラム構成：ステップアップで学ぶ全2回プログラム

第1回：DXの本質～決めて進めるDX～

- ・ 自社の持続可能な未来に向けて、経営幹部として理解すべきAI・DXのポイントを解説する。

第2回：DXの実践～DXを具体化する～

- ・ 自社の持続可能な未来を実戦につなげるために、経営幹部として理解すべきAI・DXをより具体化する。

募集要項

募集期間

2026年9月28日～

対象者

経営者・経営幹部・役員・DX推進責任者

講座形式

対面全2回(各2時間)
講義＋伴走ワーク

開始日時

第1回2026年12月1日(火)
13:00～15:00
第2回2026年12月15日(火)
13:00～15:00

受講料

55,000円(1社2名まで)
初年度限定特別価格

開催場所

宮崎大学ひなたキャンパス

【第1回】DXの本質～決めて進めるDX～

【ゴール】DX先送りリスクを捉え、変える領域と最初の一步を決定。社員への伝え方を実践する。

【プログラム内容(2時間)】

1. DXを先送りする経営リスク(20分)
【対話】自社を取り巻く変化/IT活用とDXの違い/AIの影響
・ 判断遅延(Pend)が及ぼす前提変化&リカバリーコスト増のリスク
2. 経営者が決めて進めるDX(50分)
・ 【ワーク】変える作業と最初の一步の特定/仕組み・環境づくり
3. 社員を動かすコミュニケーションと新しい挑戦の進め方(20分)
・ 経営層・管理職・現場それぞれの役割分担とメリット翻訳
4. 質疑応答・まとめ(10分)

【第2回】DXの実践～DXを具体化する～

【ゴール】生成AIの可能性を体感し、自社で着手するテーマと次の一步(内製化・試作)を決める。

【プログラム内容(2時間)】

1. 生成AIでここまでできる(20分)
・ 生成AI進化トレンド(マルチモーダル・AIエージェント等)
・ 情報管理とクラウド例外判断(一律禁止からの脱却)
2. 生成AIと対話しながら業務ツールを試作する(50分)
・ 【伴走ワーク】対話型AIによるプロトタイプ体験
3. 自社で内製化するテーマ選定と進め方(20分)
・ 自社着手領域の決定と実行アクションプラン策定
4. 質疑応答・まとめ(10分)

本講座の特長と先行実践事例

1 経営幹部としての決断力

意思決定遅延(先送り/Pend)に伴う前提条件変化やリカバリーコストの爆増を防ぎ、変える領域を即決・前進させるリーダーシップを修得します。

2 生成AI活用の即時体験

AIとの対話で業務ツール(社員管理DBや自動化機能等)を短時間試作。開発のスピード感を体感し、社内内製化の具体的なテーマを導きます。

3 実践事例・ガイドライン網羅

KDDI『A-BOSS(本部長AI)』や自治体(善通寺市)での生成AI活用・衛生画像分析内製化(開発費約3,000万→120万円抑制)等、安全なクラウド例外運用とあわせ学習します。

QRコードを読み取って
お申込みください



担当講師：デジタルグロースアカデミアは、KDDI株式会社と株式会社チェンジホールディングスの合併会社で、DX人材育成とDXソリューション導入支援を提供する企業です。

デジタルグロースアカデミアは、「デジタルを武器に、人と企業が成長し、日本に変革をもたらす」を掲げ、DX人材育成の最適な学びを提供し、すべての人と企業がデジタルを活用した飛躍的な成長を実現できるよう貢献します。

お問合せ

宮崎大学 学び・学生支援機構 リカレント教育推進室

☎ 0985-58-7133 ✉ recurrent@miyazaki-u.ac.jp